

新型コロナウイルスへの対策

前回に続き、今回も中国における新型コロナウイルスウイルス感染予防対策についてです。

新型コロナウイルスによって一時中断されていた仕事が再開されているなか、湖北省と広東省では、仕事復帰した職員全員に対しPCR検査が義務づけられています。

えられています。

検査の費用平均は地域によって異なりますが、自費の場合、北京は250元(約4000円)、武漢は180元(約3000円)、上海市は240元(約3900千円)で検査が可能です。場合によっては企業から補助がでることもあります。

また、上海市では、個人や企業が希望すれば誰でもPCR検査を受けられます。病院、専門家、そしてCDC(アメリカ疾病予防管理センター)が協力し大規模検査を行うことで、いち早く感染者を発見、診察、隔離することができ、クラスター感染予防に繋がると考

最近では、感染の追跡ができるアプリ「健康碼」が開発されています。このアプリは健康状態を自動的にチェックし、その結果によって緑・黄・赤の3種類のQRコードを発行されます。緑の「異常なし」であれば、学校や職場、買い物に行くことができ、「要注意」の

外出時、アプリで健康状態確認

黄色の場合
は、7日間の
自宅隔離が必
要です。赤は
「危険」状態で
あり、14日間
の集中隔離が
必要です。国
民は外出時、
この「健康碼」
を使わなけれ
ばならず、緑
でなければ施
設を利用する
ことはできません。

◆◆◆
今では公共施設サービ
ス、特に屋外施設が段階
的に再開していますが、
新型コロナウイルス感染
のリスクが高い映画館や
劇場、居酒屋やナイトク
ラブなどの屋内施設は、
多くの都市部で再開が禁
断は許されないう状況で
す。

中国の高齢者マーケット ～介護・不動産事業の行方～



ゲストハウス総経理
稲田義人

著者プロフィール
ゲストハウス総経理。中国事業に携
わって7年、介護職員養成学校の立
ち上げや日本式介護研修の実施、ま
た、日系介護企業を集めての上海シ
ニア産業フェアの主催等、上海シ
ニア事業全てを総指揮。